

四賀地区 図書だより

令和5年4月1日号

発行 四賀公民館図書視聴覚委員会
(事務局 TEL 64-3112)

新着本の紹介

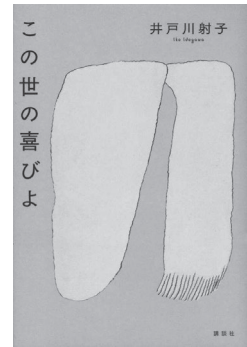
厳しかった冬が過ぎ、待っていた花のたよりが相次ぎ、わくわくする季節となりました。また、3年も振り回されたコロナ感染拡大にも、先に光が見えてきました。令和5年度のスタートです。

図書室では、少しでも多くの利用者の方が「読んでみたい」と思われる本を選んで購入しています。ここに最近の新着本を、ご紹介いたします。多くの方のご利用をお待ちしています。



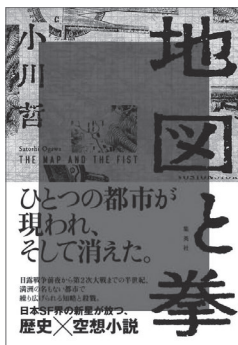
『荒地の家族』

佐藤厚志著



『この世の喜びよ』

井戸川射子著



『地図と拳』

小川哲著



『しろがねの葉』

千早茜著



『川のほとりに立つ者は』

寺地はるな著



『汝、星のごとく』

風ゆう著



『宙ごはん』

町田そのこ著



『月の立つ林で』

青山美智子著



『方舟』

夕木春央著



『爆弾』

呉勝浩著



『光のとりにてね』

一穂ミチ著

 <p>『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇美緒 著</p>	 <p>『名探偵のまままでいて』 小西マサテル 著</p>	 <p>『どうする家康1』 古沢良太 作</p>
 <p>『ほんとうの定年後』 坂本貴志 著</p>	 <p>『バカと無知』 橋玲 著</p>	 <p>『無人島のふたり』 山本文緒 著</p>
 <p>『わたしの心を強くする「ひとり時間」のつくり方』 岸本葉子 著</p>	 <p>『三流シエフ』 三國清二 著</p>	 <p>『使い切れない農地活用読本』 農山漁村文化協編</p>
 <p>『クジラのおなかからプラスチック』 保坂直紀 著</p>	 <p>『つさががいつぱい』 リチャード・スキヤリー 作</p>	 <p>『どうさんのおふろ』 内田麟太郎 作</p>

図書室の利用案内

利用時間	平日 午前10時～午後6時 土日・祝日 午前10時～午後5時
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日、月曜日から祝日が続く場合は直後の平日） 12月29日～1月3日（年末年始の休館）
貸出期間	2週間以内
貸出冊数	5冊（うち新着本は2冊まで）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 貸出には利用登録カードが必要です、無料で作れます（マイナンバーカード・免許証・保険証など本人確認できるものをお持ちください） カードは子どもさんも保護者の確認で作ることができます 返却は公民館窓口でも受け付けます 松本市内図書館で借りた本の返却も受け付けます

編集後記

図書視聴覚委員でありながら本を読むことがめっきり減った私が、「朗読アプリ」にハマりました。読書ほどの脳の活性化効果は望めないかもしれませんが、本を手にする時間が取れなくても読書で味わう感動とかワクワク感とか充分楽しめます。